小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版O

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ

(2) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である

(3) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という

(4) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(5) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ

(6) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である

(7) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ

(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という

(9) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(10) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(12) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ

(13) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ

(14) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(15) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という

(16) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ

(17) 外国との行き来をきびしく制限した江戸幕府の政策を（　　）とよぶ

(18) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ

(19) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ